経済統計 練習問題

第21回 物価指数(5)

2017 年 12 月 13 日

問 1　小売物価統計調査 (動向編) では、具体的にどのような銘柄が調査されているのか。それぞれの品目に対応する、平成 29 年 12 月時点の調査銘柄を $\boxed{}$ の中に記入せよ。

符号	調査品目	銘柄
1051	カップ麺	
1761	チョコレート	
1911	紅茶	
4451	殺虫剤	
9251	辞書	

問 2　下の表は指数の接続に関して、平成 22 年基準の消費者物価指数 (持家の帰属家賃除く総合) の年平均の指数をまとめたものである。この表について書かれた下の文章の空欄を埋め、さらにこの表を完成させよ。ただし、___ には語句、$\boxed{}$には数値が入る。

	平成 22 年基準指数	平成 27 年基準指数
平成 22(2010) 年	100.0	
平成 23(2011) 年	99.7	
平成 24(2012) 年	99.7	
平成 25(2013) 年	100.2	
平成 26(2014) 年	103.6	
平成 27(2015) 年	104.6	100.0

平成 22 年基準指数を平成 27 年基準指数に改定する際には、「指数の接続」という手法が用いられる。基準改定の際に、過去の指数は新しいウエイトで再計算するべきであるが、_____ などがあるため、この手法が用いられる。

この手法は、過去の指数の数値を新しい基準年を 100 とする数値に変換するものである。ラスパイレス指数は _____ を満たさないので、理論的には問題のある手法である。

平成 22 年から 26 年までの指数の値を、平成 27 年を 100 とする数値に変換するには、各年のデータを $\boxed{}$ で割って 100 倍することによって求められる。

平成 26 年であれば、$\boxed{} \div \boxed{} \times 100 = \boxed{}$ が平成 27 年を 100 とする数値である。他の年も同様の方法で求めることができる。